

煌めく女性リーダー塾

Report #2

第10期
令和4年度

★マスターコース ★公開講演会 ★成果発表会 ★ネットワーク勉強会 ★修了式

三辺	大浦	坂本	松井	三枝	咲子(三協立山株式会社)	田中精密工業株式会社	依子(富山信用金庫)	晶奈(国立大学法人富山大学)	五十嵐	横山	奥田	山口	山口	葉子(富山信用金庫)	まり子(株式会社富山第一銀行)	宏美(横山冷凍株式会社)	横山(北陸銀行)
マスターコース2期生																	

煌めく女性リーダー塾は、県内企業等における女性の活躍を一層推進し、リーダーをめざす女性社員の相互交流と自己研鑽を図り、業種・職種の枠を超えたネットワークを構築するために、平成25年からスタートし、今年で10年目を迎えました。

令和3年度より、経営幹部としての意識や知識を備えた人材を育成するため、マスターコースを開設しており、今回も、10名の受講生が講義に臨んでいます。

9月30日の開講式では、横田副知事より「女性の皆様の生の声を取り入れた政策づくりを進め、一人ひとりが生き生きと自分らしく暮らし、活躍できる、多様性のある富山の未来を創っていくたい。皆様にも是非、それぞれの職場で女性活躍の旗振り役として、またロールモデルとしてお活動いただきたい」との挨拶をいただきました。

研修内容は、経営に関する知識やリーダーシップの向上等を目的としたものとなっています。また、メンター役として、女性の活躍を後押しする男性リーダー、いわゆるメンターも出席されています。講師である清水久三子氏は、太前研一ビジネスブレークスクールなどでも講義されており、IBM在籍時は5000人のコンサルタント・SEを対象とした人材ビジョンや育成プログラムを策定された実績がある方です。

マスターコースの2期生となる塾生は、「上長から受けけるその人の経験に基づく指導とはまた異なり、学術的であったり、研究に基づくエビデンスのある指導内容であり納得感があった」「ステークホルダーマネジメントの演習では、自分が動いて解決するという解決策しか出せず、回答例に提示していただいた周りを巻きこんで対応するという意識が足りていないうことを自覚することができたなど、学びを得て意欲が高まつたようです。

マスターコース
2期生が受講を
スタート!



共通講座
リアル集合研修

●日時／令和4年11月25日(金)
●場所／富山県民共生センター サンフォルテ
自分らしいリーダー
シップの見つけ方
& 育て方

株式会社FAITH 代表取締役 小川由佳氏

そこで、塾生たちは、産業心理学者により提唱されたコモニケーション理論「ソーシャルスタイル」を活用し、自分の「コミュニケーション型」、ドライバー（行動型）、エフスペッシング（感覚型）、アナリティカル（理論型）、エミアブル（協調型）のうち、どのタイプが強く表れているかをチェックしました。さらに、各タイプにどのような特長と課題があるかを学び、自分らしいリーダーシップを發揮していくための手掛かりとしました。

自分を観察しつづけないと、まわりから「フィードバックをもらひ」と、いろいろな人に出会つたり体験をしたりすること、自分の特性を認め信を持つことも、自分らしいリーダーシップを發揮していくためには必要という言及があり、塾生たちはまたひとつ気づきを得たようでした。締めくくりには、「できるかできないかの判断は過去の経験に拠るので、未経験のことをできるかできないかは判断しようがない」という観點から、「機会が訪れたらまずはやってみて、新しい自分を見つたり、新しい世界を広げたりしてみてください」とエールが送られ、温かな拍手に包まれるなか公開講演会は終了しました。



●日時／令和4年11月25日(金)
●場所／富山県民共生センター サンフォルテ

ネットワーク勉強会

公開講演会終了後のネットワーク勉強会では、4人1組のグループをつくり、当講演を聴講して、また、当塾に参加してなにを感じたか・学んだか、そして、それらをどう活用していくか・実践していくか、どうアクションプランに反映していくかについて話し合いました。研修を通して親交を深めた塾生も多くいたことから、雰囲気はときに笑い声があがるほど打ち解けており、意見交換は大変活発にかつ闊達に進んでいました。



●日時／令和4年11月25日(金) ●場所／富山県民共生センター サンフォルテ

約4ヶ月間にわたるカリキュラムを終え、第10期生となる塾生60名(スキルアップコース36名・アクションラーニングコース24名)は、令和4年度「煌めく女性リーダー塾」の修了式を迎ました。

はじめに三牧知事政策局長から「部下や後輩のロールモデル、そして、女性活躍推進の旗振り役となっていました。

私たちにお力添えをいただいて、ワンチームとなり富山県を変えていきましょう」と挨拶があり、修了証授与後はアドバイザーの光地富子氏から「大事なのは明るさを失わないこと。そうすれば、人も仕事もついてくるし、機会もやってくる」、同じくアドバイザーの高橋博子氏から「自律的なキャリアデザインと、塾生同士のネットワークを大切にしながら、歩一步、進んでいってほしい」と激励がありました。

最後に塾生代表挨拶として、スキルアップコース早川楓さん(YKK株式会社)が「自分の能力を活かしたさまざまリーダー像があつていいという気づきを得られた」、アクションラーニングコース富田有希さん(トヨタモビリティ富山株式会社)が「同じ想いを抱えた仲間がいるという事実は大変強く、さまざまなことに挑戦していくきっかけと力をくれた」と述べ、晴れ晴れとした雰囲気のなか修了式を終えました。



スキルアップコース



アクションラーニングコース

チームD：NEXTリーダー見つけ隊

富山信用金庫 奥田 裕里絵

頼りになる人になる

経験を積んで自信をつけること、気配りや声掛けでコミュニケーションをはかること、制度充実などを会社に働きかけることで頼りにされる存在となり、モチベーション向上と能力発揮を促す働きやすい環境を整える。

株式会社北陸銀行 木下 千佳

個々が輝けるリーダーになる

コミュニケーションが上手な人の真似をして伝達力・傾聴力・指導力を養い、同時に、時代の変化を意識しながら広範な視野と柔軟な発想で改善策を考え、個々が輝ける組織づくりに貢献するリーダーを目指す。

立山科学グループ 立山科学株式会社 松田 菜穂

富山県煌めく女性リーダー塾成果発表会

明るく楽しく働き、誰もが話しかけやすく、やりたいことを我慢しない。そんなワークもライフも充実しているリーダーになるべく、自己管理や時間管理、コミュニケーションの練習、息抜きの運動などに取り組む。

北陸電力株式会社 佐藤 安紗希

前向きな組織づくりを支えるリーダーを目指す

1対1の関係性が構築できるコミュニケーションをおこなう。そして、そのなかからメンバーが抱える課題を見つけ、自分ごととして捉え、解決に向けて考え動くことで、意欲的に働き続けられる組織づくりにつなげる。

損害保険ジャパン株式会社 富山支店 富田 裕子

富山県煌めく女性リーダー塾成果発表会

持続的な組織をつくるには

メンバーが無理せず仕事することが重要。そこで、メンバーの声を聞いて無理の詳細を把握し、メンバーの考え方を主軸に据えて解決策を案出し、目標や進捗を共有しながら実行を継続する。



チームG：自分らしさを見つけよう

トナミ運輸株式会社 山本 順子

私に話して! 私に任せ! 私らしくキラめいて

まずはなんでもやってみること、リフレーミングでポジティブに捉えること、明るく穏やかな雰囲気づくりをすること、知識を蓄え自信をつけることで、頼りになり、相談しやすく、影響を与える存在になる。

東京海上日動火災保険株式会社 富山支店 本郷 由貴子

Lead The Self

1日を振り返り自分を褒めること、小さな目標を定め成功体験を重ねること、仕事や取り組みをまわりに伝えること、メンバーとの1on1をおこなうことで、相談と挑戦を促す自己へ変革し、成功も失敗も共有できる組織づくりに貢献する。

株式会社大阪屋ショップ 石野 加緒里

なりたい自分に近づくために

企画運営をおこなう際は、考えを言語化し、すべきこと明文化し、時間軸を意識する。そして、これによって、踏みだしのスピードアップとまわりへの働きかけをはかり、全体の進行がよりスムーズになるようにする。

株式会社富山第一銀行 山本 由美

煌めく女性リーダー塾成果発表会

しっかりと発言し、できないことは頼り、能力を発揮できる環境を整えて、目標を達成し続けるリーダーとなるために、目的込みで伝え、反対意見も聞き、成果を共有し、気軽に声掛けをするよう日々努める。



チームC：HITT

トヨタモビリティ富山株式会社 富田 有希

組織に貢献できるキャリアアクションプラン

社内外におけるコミュニケーション活性化、女性の自主性を育む意識改革、多様な業務に携わる機会創出をはかつて、人に寄り添い人を結びつける存在となり、女性がいきいきと働き続けられるよう最善を尽くす。

三光合成株式会社 林 尚未

メンバーの力を最大限に引き出せるリーダーを目指す!

ひとりひとりのメンバーが得意を活かして成果を挙げられるよう、メンバーのスキルを頼り、メンバーのコンディションを気にかけ、メンバーとコミュニケーションしながらともに考え進む、支援型のリーダーを目指す。

東京海上日動火災保険株式会社 富山支店 寺口 綾香

ポジティブな相乗効果を生み出すために

触媒型リーダーとして、メンバーの自己効力感や発意を引き出し、さまざまな意見が飛び交うチームをつくる。同時に、自分の対応力・発想力を磨いて、ポジティブな相乗効果を生み組織全体を活性化させる。

三井住友海上火災保険株式会社 一川 真穂

年齢・性別に問わらず活躍できる職場をつくる

視野が広く、柔軟に考えられ、何事も相談できるリーダーであるために、商品・周辺知識を培い、生産性を上げて余裕を持ち、積極的な情報発信をおこなう。そして、誰もが活躍できる職場をつくる。



チームF：信頼

医療法人財団五省会 介護老人保健施設みどり苑 柴 直美

いつも煌めくリーダーに～信頼が得られる人になる～

楽しく健やかに働ける職場環境をつくるため、また、頼られる自分になるため、余裕ある対応をすること、スタッフを褒める・励ますこと、ひとりで抱えこままでまわりを巻きこむことを実践する。

株式会社リッチャエル 楊 明

コミュニケーションで存在感UP!

業務に関する知識と経験の蓄積、勉強会や外部セミナーへの参加、まわりとのよりよい信頼関係の構築により、コミュニケーション能力を発揮しながら、自信満々に仕事をして頼りがいのある存在になる。

株式会社齊藤製作所 土林 春子

人と人を繋いで心を動かす

観察力・傾聴力・調整力・巻きこみ力をつけ、部署の垣根を超えて活躍することで、部署間における関係強化と業務円滑化をはかる。また、自身の変化を周囲の変化につなげ、充実した職業人生を切り拓く。

三協立山株式会社 塩野 恵子

組織を活性化するリーダーになるには

目標を定め成果を挙げて自信と信頼を獲得すること、得意を活かした企画を立案すること、課題をまとめて解決策を検討・提案することなどで、自分の成長や後輩の育成をはかり、組織貢献ができるリーダーになる。



●日時／令和4年11月10日(木) ●場所／富山県民共生センター サンフォルテ

成果発表会

自己変革と組織貢献をテーマに、約2ヵ月半、考察と実践を続けてきたアクションラーニングコースの成果発表会が開催されました。当日は聴講者として企業担当者やスキルアップコース塾生も招き、6チーム24名が自分らしく輝きながら企業に好影響を及ぼすためのアクションプランについて発表しました。

発表後はワールドカフェ方式による相互評価を実施し、発表から得た気づきや学びをもとに、女性がリーダーシップを発揮するために、塾生はどのようなアクションができるか、企業担当者はどのようなサポートができるかについて話し合い、発表内容のさらなるブラッシュアップにつなげました。

講評

アドバイザー

北陸電力株式会社 理事 監査役室長

光地 富子氏

意志あるところに道は拓けます。みなさんそれぞれが描ぐリーダー像を叶えるために、当塾で感じたこと・考えたことを実践・継続し、これからもますます頑張ってください。

講師

株式会社クオリア 代表取締役

荒金 雅子氏

日本の女性はなぜこんなに自信がないのかというのが率直な感想です。けれど、変わっていこうという意志が見えました。これを結果につなげるため、塾生のみなさんは自己効力感を高め、上司のみなさんは塾生のみなさんに期待と機会と経験を与えてください。そして、意志のもと行動し自分を導いていきましょう!

評議

アドバイザー

株式会社北陸銀行 ウェルネスマネジメントセンター本店センター長 高橋 博子氏

前向きなアクションプランがたくさん聞け、とても心強く感じました。当塾で得た気づきや学びをぜひ実践し、自己変革そして組織貢献につなげていってほしいとおもいます。

講師

株式会社クオリア アソシエイト講師 篠田 寛子氏

今日はあくまで第一歩。今後はアクションプランを念頭に行動してみましょう。すぐそばに頑張っている仲間がいることも、みなさんに力をくれるはずです。

チームA：自信満々になりたい

協和ファーマケミカル株式会社 金木 美知佳

めざせ! 部署間の架け橋

品質管理の知識・経験を増やすとともに、研究開発の知識・経験を活かすことでの、部署間の架け橋となる。これによって部署の垣根を超えたチームをつくり、活発な協働を促して高度な技法の確立につなげる。

株式会社品川グループ本社 澤潟 典子

肩ヒジ張らない! 自然体のリーダーを目指す

できない自分を受け入れつつ負わずふるまうリーダー、自分と同じく自信がないにも自信を持ってもらえるロールモデルになるため、週1回のミーティングからはじめ、信頼関係を育み、意見・相談しやすい環境を作れる。

国立大学法人 富山大学 朝岡 瑠美

優しいだけじゃない～信頼される人になる～

他者の意見を尊重するという強みを活かしつつ、知識を増やし、論理的思考を鍛え、判断力・決断力・表現力を養う。そして、自信をつけて信頼される存在となり、ひとりひとりが力を発揮できる組織を目指す。

高岡信用金庫 宮林 加奈

点から線へ、そして面で行動できる人を目指す

学びの獲得と伝承、信頼関係の醸成、改善策の考案とトスアップ、会社への提案を、つねにつながり(=線)を意識しながらおこなうことで、いくつもの線を連携させ、大きな面に拡張させる。

